

News & topics TRC 会合参加、2025 年度重点政策研究課題

キーワード TRC、重点政策研究課題

1. ITF・第 16 回 TRC 会合に直面参加しました！□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

2024 年 11 月 4 日(月)～6 日(水)に、チリ・サンティアゴで開催された ITF(国際交通フォーラム)の第 16 回 TRC(交通研究委員会)会合等に、南主任研究官が直面参加しました。

TRC 会合では、PoW(研究計画)2024-25 の各プロジェクトに関する進捗状況の報告があったほか、PoW2026-27 のテーマ選定プロセスに関する討議等が行われました。

また、チリ政府主催で、チリにおける持続可能な交通の最先端の取組に関する見学会が行われ、世界有数の台数を誇るサンティアゴ都市圏の電気バスへの試乗等を行いました。

次回の第 17 回 TRC 会合等は、2025 年 3 月に、パリにある OECD 本部で開催され、PoW2026-27 のテーマ選定の議論等が行われる予定です。

2. 重点政策研究課題に関する 2025 年度予算決定概要□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

2025 年度は国土交通分野における政策形成に幅広く寄与するため、「国民の安全・安心の確保」「持続的な経済成長の実現」「個性をいかした地域づくりと分散型国づくり」に資する以下の 7 つの重点政策研究課題(新規 2 課題・継続 5 課題)に取り組みます。

⇒発表資料の掲載ページは[こちら](#)

- ① 多主体連携による水災害に対応したまちづくり手法に関する調査研究【継続】
- ② GX・DX を踏まえた長距離交通インフラ政策の最新動向に関する調査研究【新規】
- ③ インフラシステム海外展開における展開先国との協働に関する調査研究【継続】
- ④ 交通 AI の技術革新とガバナンス制度に関する調査研究【継続】
- ⑤ 第三国輸送に着眼した航空旅客動態に関する調査研究【継続】
- ⑥ 若年世代を含む多様な主体のニーズを満たすモビリティ政策に関する調査研究【新規】
- ⑦ ミクストコミュニティの形成に向けた都市の再構築の手法に関する調査研究【継続】

3. 調査研究成果の公表□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

1)調査研究報告書の公表

以下の調査研究成果の報告書を公表しました。⇒報告書の掲載ページは[こちら](#)

- ポストコロナにおける移動ニーズに対応したビジネスジェット等の活用に関する調査研究(最終報告)(2025.1)

2)国土交通政策研究所紀要(PRI Review)HP 先行公開

紀要に掲載予定の 2024 年度調査研究成果を順次、ホームページで先行公開しています。

⇒先行公開論文は[こちら](#)

- 自動運転車を用いたモビリティサービスについての考察
～境町、岐阜市、浜松市の 3 事例に着目して～(2024.10.21)
- 海外における「O&M」の用語の使用動向に関する調査
－国際機関や外国政府が発行する文書等に着眼して－(2024.10.29)

国土交通政策研究所ニュースレター

発行:国土交通省 国土交通政策研究所

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-1 四谷タワー15 階

Tel 03-5369-6002(代)

担当 総務課情報管理係(内線 106) hqt-prilit@ki.mlit.go.jp

WEB:<https://www.mlit.go.jp/pri/>

※ニュースレターの定期配信をご希望の方は、ご所属・お名前・送付先メールアドレスをご記入の上、hqt-prilit@ki.mlit.go.jp宛てにご連絡ください。